

資料提供	
令和3年2月9日	
担当課 (担当者)	県立図書館 (野沢、中尾、藤井)
電話	0857-26-8155

「とっとりデジタルコレクション」を公開します

鳥取県立図書館は、県立4施設（図書館、博物館、公文書館、埋蔵文化財センター）の所蔵資料が、ネット環境で閲覧可能となるデジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」を下記のとおり公開し、併せて公開記念シンポジウムを開催します。

記

1 「とっとりデジタルコレクション」について

内 容	構築したデジタルアーカイブシステム上にデジタル化した資料を掲載することで、利用者は、インターネットを通じていつでもどこでも資料の閲覧が可能となる。
公 開 日	令和3年3月1日（月）～
インターネット 閲覧可能資料	上記4施設がデジタル化した資料のうち、以下の資料 ・図書館：貴重資料等（約2,300件）、郷土人物DB（約15千件）、 新聞記事（約124千件） ・博物館：自然、人文、美術の各分野の資料（約138千件） ・公文書館：歴史公文書、行政・統計資料、県史収集資料等（約244千件） ・埋蔵文化財センター：報告書等に掲載した遺物データの資料（約63千件）

※登録データ件数合計：776千件

図書館：141千件、博物館（美術部門含む）：275千件、公文書館：297千件、
埋蔵文化財センター：63千件

2 公開記念シンポジウムについて

内 容	・記念講演『デジタルアーカイブでつなげる、あなたのまち』 講師：浅野 隆夫（あさの たかお）氏 ・事業報告『「とっとりデジタルコレクション」について』 報告者：鳥取県立図書館職員 ・ディスカッション『「とっとりデジタルコレクション」の可能性と今後の展望』 コーディネーター：鳥取県立公文書館職員 シンポジスト：浅野氏、鳥取県立図書館職員、鳥取県立博物館職員、鳥取県立埋蔵文化財センター職員
日 時	令和3年3月14日（日）午後1時から午後3時45分まで ※申込期限は令和3年3月9日（火）まで
会 場	鳥取県立博物館講堂（鳥取市東町2丁目124）
定 員	先着80名
主 催	鳥取県立図書館、鳥取県立博物館、鳥取県立公文書館、鳥取県立埋蔵文化財センター
備 考	手話通訳あり・加無料・要申込・鳥取県民カレッジ連携講座 新型コロナウイルス感染状況によっては、当日であっても中止または延期することがあります。

浅野 隆夫氏

札幌市役所Webリニューアルや情報化拠点施設の建設など、地域情報化推進事業を行い、2010年に図書館へ異動。図書館システムの全面リニューアルと同時に「札幌市電子図書館」の立ち上げを行う。

その後、課題解決型図書館「札幌市図書・情報館」のコンセプトづくりから着手し、2018年の開館と同時に初代の館長に就任。（2016年に司書資格取得）

現在は中央図書館の業務と札幌市図書・情報館の両方を所管し、来年度からは北海道武蔵女子短期大学で講師も務める。

デジタルアーカイブ学会 評議員。（2017年～）